

版元ドットコムに参加してみませんか

❖目次

- 01 ●版元ドットコムは何をやっているのか？
本を売るために、版元ドットコムがやっていること……02
- 02 ●版元ドットコム・データ転送チャート
版元ドットコムに登録したデータは、こう流れる……04
作成・版元ドットコム事務局
- 03 ●版元ドットコム・データ仕様書
版元ドットコムに登録できるデータのすべて……06
作成・版元ドットコム事務局
- 04 ●版元ドットコム・料金表
版元ドットコムに入ると、どれくらいお金がかかるの？……08
- 05 ●版元ドットコム・会則
版元ドットコムのルール……09
- 06 ●版元ドットコム・入会の方法
版元ドットコムに入会する方法、会友になる方法……10
奥付……12

版元ドットコムは1999年12月2日の説明会、2000年4月17日に本のデータベース検索コーナーを試験公開、そして8月6日のオンライン販売開始(21社/約2300点)で発足しました。

2006年4月14日に「版元ドットコムLLP(有限責任事業組合)」を設立し、2008年6月現在146社/総登録点数23260点で運営しています。

目的は

そこで、私たちは「版元ドットコム」という版元の会員制の団体をつかって、インターネット上に自分たちのつくった本のデータベースをおくことにしたのです。

インターネットが普及した現在、インターネット上の検索で表示されないと、存在そのものが不確かなものになってしまうと思ったからです。

さらにその書誌情報を、書店・取次(販売会社=問屋)など、出版業界にひろくメー

ルなどで配信する仕組みをつくり、また、購入を希望される方に、直接版元から送料無料で販売(代金後払いの郵便振替か、クレジットカード決済)をすることにしました。

版元ドットコムでは、目次や著者プロフィールなどといった「中身」の情報もデータベースに入れることにしました。

インターネット上で本を探している人、偶然に本に出会った人に、より豊かな情報を提供したいからです。

これまでの本のデータベースにはなかったデータも入れることにしました。(2005年6月1日「版元ドットコムとは」)としてました。

もう少し簡単に言えば、

- (1) 書誌情報を版元自身がつかって、読者に、出版業界に広く公開する
- (2) 書誌情報をできるだけ詳細なものにする

(3) 出版事業にかんする情報の交換、ノウハウの共同した獲得、です。

要するに、自分たちの作った本を一冊でも多く売するための、共同してやるべき取り組みをやっていこう、というのが最大の目的です。

現在の版元ドットコムの主な状況を主な数字で紹介します。

○版元ドットコムサイトへのページリクエスト=約2万7千/1日、約82万/1ヶ月

○版元ドットコムサイトでの年間の本の販売=2,366冊・約730万円(2008.4.1~2009.3.31)

○版元ドットコムサイト経由のオンライン書店での販売=約600万円(2008.4.1~2009.3.31)

○会員社=146社 書誌情報総登録点数=総登録点数23260点

○年間予算規模=約2,170万円

01 ● 版元ドットコムは何をやっているのか？

本を売るために、 版元ドットコムがやっていること (2009.06.20)

現在取り組んでいることが、多岐にわたっていて、十分に整理することができないのですが、できるだけグループにわけて紹介します。

● 書誌情報を効率的に管理する

それぞれの会員出版社は、インターネット・エクスプローラなどのブラウザをつかって、版元ドットコムの「書籍登録・業界連絡支援システム」にアクセスして、タイトルをはじめとした書誌情報を登録します。これによって、版元ドットコム DB に登録され保存されます。

● 版元ドットコム DB の書誌情報の利用を歓迎しています

サイトには次のように掲載しています。「本サイトに掲載されている書影・書誌・内容紹介などすべての情報は、販売・紹介目的の場合にはご自由に使用できます。印刷物用の画像データ、より詳細な内容紹介が必要な方は、各版元、または事務局へご依頼ください。」

● 書誌情報を業界各所にボタンひとつで送り届ける

DB に登録された書誌情報は、業界各所にボタンひとつで送ることができます。送り先は次のとおりです。

- 事前情報 = TRC (図書館流通センター) / bk1
- 刊行情報 = 書協 / 新刊選 / トーハン週報 / 日販速報
- 搬入連絡情報 = トーハン / 日販 / 栗田 / 中央社 / 大阪屋
- 在庫 / 品切 / 絶版情報 = 書協 / トーハン / 日販 / 大阪屋 (ネット書店は、それぞれ日販 / トーハン / 大阪屋のデータを利用しています)

○ 書誌情報送信先リスト [2005-10-04 以降]

- ・ 図書館流通センター (TRC) = 近刊情報 / TRC 独自フォーマット (2005 年 2 月 2 日最終更新)
- ・ アマゾン = 書誌付加情報 (書影含む) / アマゾン独自フォーマット
- ・ ビーケーワン = 近刊 / 刊行 / 在庫 / 搬入連絡情報 / TRC 独自フォーマット / 書協フォーマット / トーハン在庫連絡用独自フォーマット / トーハン搬入連絡フォーマット
- ・ トーハン広報部 (トーハン週報) = 週報原稿 / 新出版フォーマット (トーハン仕様)
- ・ 日販広報部 (日販速報) = 週報原稿 / 新出版フォーマット (日販仕様)
- ・ 書協 = 刊行 / 絶版情報 / 書協独自フォーマット
- ・ 流通対策協議会 (新刊選) = 新刊選原稿 / 新刊選独自フォーマット
- ・ トーハン見本窓口 = 搬入連絡情報 / トーハン独自フォーマット
- ・ 日販見本窓口 = 搬入連絡情報 / 日販独自フォーマット
- ・ 栗田出版販売見本窓口 = 搬入連絡情報 / 栗田独自フォーマット
- ・ 中央社見本窓口 = 搬入連絡情報 / 中央社独自フォーマット
- ・ 大阪屋見本窓口 = 搬入連絡情報 / 大阪屋独自フォーマット
- ・ トーハン (在庫情報) = 在庫情報 / トーハン独自フォーマット
- ・ 日販 (在庫情報) = 在庫情報 / 日販独自フォーマット
- ・ 大阪屋 (在庫情報) = 在庫情報 / 大阪屋独自フォーマット

● 登録された書誌情報を使ってメールマガジンを発行しています

一週間に一度、書店向けと読者向け (これまでの本の購入者で希望した読者とまぐまぐからの登録者) に、次のようにメールマガジンを発行しています。

- 書店向け = 489 通
- 一般 (ドットコムニュース) = 2030 通
- まぐまぐ = 111 通
- 書評 = 770 通

● メールマガジンに広告を掲載できます

版元ドットコムの発行するメールマガジンに広告を掲載することができます

- 読者向けメールへのバナータイプ (メール内に 7 行) 広告 → 2005-10-06 現在、一回 2000 円
 - 書店向けメールへのバナータイプ (メール内に 7 行) 広告 → 2005-10-06 現在、一回 1000 円
 - 書店向けのメール一通丸ごとと広告 (NEWS EXTRA) → 2005-10-06 現在、一回 3000 円
- またこのほか、版元ドットコムサイトでのバナー広告も試験中です。

● 版元ドットコムサイトにバナー広告を掲載できます

版元ドットコムサイトのトップページ、書誌情報ページ等に、バナー広告を掲載することができます

● 書誌データメンテナンスなどのツールがあります

- 書誌データクリーニング
版元ドットコム DB に登録してあるデータを一括ダウンロードし、手元でチェックし、また書き戻す、といった際に便利なツールです。
エクセルのブックになっています。
- 書協 ↔ 版元ドットコム・登録書誌デー

夕照合・再提出

長年出版活動を続けていると、担当者引き継ぎの谷間などで、書協のデータと版元ドットコムに登録しているデータが食い違っていることがよくあります。書協のデータは、多方面から参照されているので、この情報を(細かいところまで)正しくしておくことは、大きなメリットがあります。書協から取り寄せたデータと、版元ドットコムサイトのデータを照合し、必要なデータは補完して、書協に再提出する際に便利にご利用いただけます。エクセルのブックになっています。

○他にも、ジュンク堂「うれ太」・アマゾン販売データを取り込んで、販売実績の経過をグラフにするツールなど、組合員社・会員社が制作したものを提供しています。

●自社データはいつでも全ダウンロードできます

サイトからDBに登録されている自社データは、csv形式でいつでもダウンロードできます。

このデータを使って「書籍目録」を制作すればデータ管理も簡単になります。また「書籍目録」制作過程の校正をもう一度DBに書きもどせば、データのメンテナンスになります。さらに、商品基本情報センター(取り扱い・書協)や、在庫情報の点検を反映させたものを取次の情報と同期させてそのメンテナンスもできます。

●サイトで会員社の本の販売をしています

読者の注文を、会員社にメールで連絡して、会員社が直接読者に発送します。代金決済は、クレジットカードと郵便振込みで、いちど版元ドットコムが集金して会員社に支払います。

会員社への支払いは代金の85%、代金回収は版元ドットコムが責任をもちます。読者への送料(メール便可)は会員社の負担です。

●メールリスト(全会員・会友)を通した情報交換、「おしえて!」を歓迎

「図書館へのファックスDMは有効か」「安く良い印刷屋を教えてください」「アマゾン在庫表示が在庫なしになってるけど」などというメールが、メールリストに投稿されて

います。会員(出版社)のほかに会友(43名、書店員・取次・業界団体・システム業など)などで知恵を提供しあっています。

●版元ドットコム入門

年に3回～4回で「版元ドットコム入門」という勉強会を開いています。内容は、版元ドットコムDBの使い方・書誌情報登録方法という基礎から、メールソフトの使いかた、本のカバーのスキニング・撮影のしかた、最近好評なのは、書店向けのファックスDMの作り方・書店選択法・版元ドットコムデータの解説でした。

●書店向けファックスDM・図書館向けファックス・郵送DMの送信・発送代行

全国約8000の書店に、一通20円A4/ファインモードでFAXDMを送信できます。新規出店/閉店などの情報を版元ドットコム事務局で集中管理することによってメンテナンス不要のDM送信ができます。送信先書店は版元ドットコムで選んだ基本書店パック(約1800店)も用意しています。

図書館へのファックス・郵送DMも代行しています。(現在大々的にメンテナンス中です)

●書籍発送用封筒の協同購入

版元ドットコムの名前入り封筒ですが、自社用として使っていただくこともできます。250枚(一箱)単位、一枚20円、送料着払いで青弓社から発送いたします。

●自社サイトの「本の紹介ページ」を自動更新します

版元ドットコムに登録した情報をもとにHTMLファイルを希望の形式に書き出して、指定のサーバに自動的にアップロードすることもできます。この「自動書き出し」によって版元ドットコムに新刊を登録するだけで自社のホームページの「本ごとのページ」「書名別索引」「著者別索引」などを自動的に更新できるようになります。費用は初期登録料として4万円、月費用として会費の半額です。

→自動書き出しを使っている会員社のサ

イト Jリサーチ出版、日本林業調査会、径書房、青弓社、まどか出版、ポット出版、彩流社、批評社、サンライズ出版、スタイルノート

●版元ドットコムの運営

○LLP版元ドットコムは組合員がその法人の構成メンバーです。株式会社で言えば株主と役員を兼ねたものです。このLLPの事業に参加するのが会員で、会費納入の義務があります(発行点数により月額1000円～7000円)。このほか、会の活動に賛同・興味・関心のあるかたを会友として参加してもらっています。

○月例の組合員会議 毎月一回組合員会議を行っています。版元ドットコム運営にかんするすべてのことはこの会議で行っています。会員・会友、だけでなく関心のある方すべての参加・発言資格の制限は一切ありません。毎回、会員社や会友、また新規入会検討などのかたも参加しています。会議の後には飲み会をやっていて、情報交換などが活発に行われていて、版元ドットコムの活動の中心になっています。

○版元ドットコムの運営を支えるものとして事務局を置いています。DBの開発・保守管理も含めてスタジオ・ポットSDに委任しています。

○主な事務連絡はメールで行っています。週に一回発行の「事務局業務レポート」で、サイトでの売上/アソシエイト売上/メルマガ発行/版元別登録点数などをレポートしています。また、「書店・図書館へのFAX DM送信レポート」を発行しています。

○全会員/会友の顔を合わせる機会は、総会、忘年会を一度ずつ開催しています。

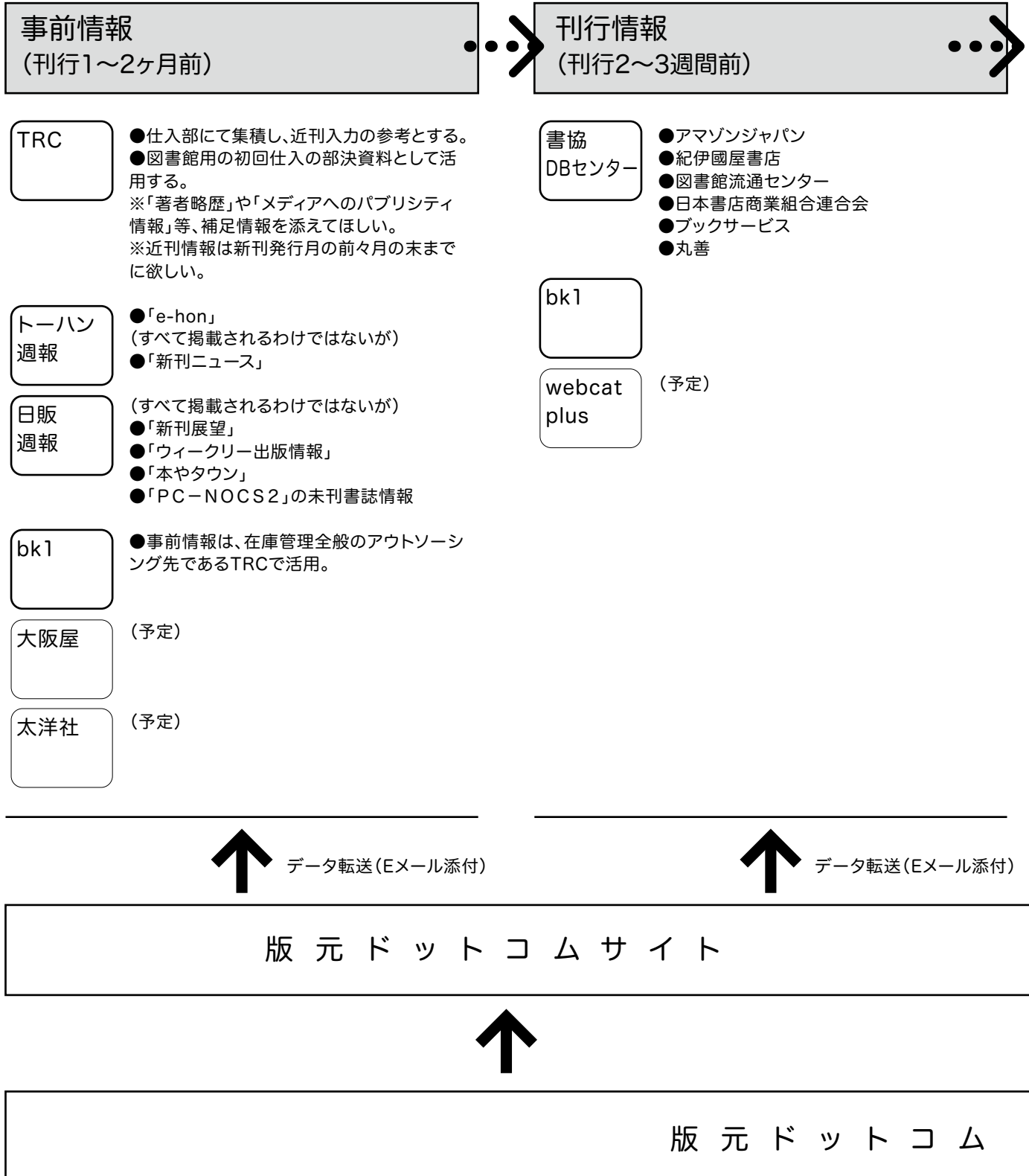
●インターネットの動向への対応

○版元ドットコムのサイトとDBは常に見直して調整しています。現在は検索・抽出の道具として注目されている「タグ」に対応しました。現在試験運用中です。

○版元ドットコムの書誌情報は、1タイトル1ページです。この書誌情報ページへのアクセス数をランキングにしています。

版元ドットコムに登録したデータは、こう流れる

作成●版元ドットコム事務局



搬入連絡
(搬入3~4日前)

在庫情報
(刊行後)

トーハン 仕入れ窓口へ

日販 仕入れ窓口へ

大阪屋 仕入れ窓口へ

栗田 仕入れ窓口へ

中央社 仕入れ窓口へ

書協

- アマゾンジャパン
- 紀伊國屋書店
- 図書館流通センター
- 日本書店商業組合連合会
- ブックサービス
- 丸善

トーハン

- e-hon
- セブンアンドワイ (2つは同じデータベースを使っている)
- 文教堂J-book
- ※その他
- 書店の検索・発注システムweb-tonets
- トーハンの営業が使っている「小さい端末」でも使っている。

日販

- 日販帳合でSA機器を導入して頂いている書店
- 楽天ブックス
- FAMIMA.COM(ファミリーマート)
- 本やタウン

大阪屋

- アマゾン
- 大阪屋のホームページ「本の間屋さん」
- インフォトレーダー <http://www.infotrader.jp/>
- ※書店店頭での検索機
- ブックファースト
- ジュンク堂

bk1

- 在庫ステータス調整担当が、DBへの反映作業を行う。
- bk1サイトの在庫ステータスは以下。
1…予約
2…24h以内出荷
3…2~3日以内出荷
4…1~3週間出荷以内出荷
5…購入不可(品切・絶版等)
- 1は発売前で、2、3は実際に在庫が「ある」状態なので、版元ドットコムからのデータは主に4↔5の調整で活用している。



データ転送(FAX)



データ転送(Eメール添付)

版元自身が自社出版物のデータを
ここで一元管理する



会員社

版元ドットコムに登録できるデータのすべて

作成●版元ドットコム事務局（データ作成マニュアルより抜粋）

スタート当初、版元ドットコムのデータ仕様は書協のフォーマットに準拠しました。基礎的な書誌データと在庫データは、書協（日本書籍出版協会）を中心とした「出版データセンター」に集中させて業界に転送することが近道だろうと考えたからです。その後、データ転送先が増えるごとに、それぞれのフォーマットを取り入れながら現在の形になりました。

◎印は、書協と共有している項目を、★は版元ドットコムサイトに表示される項目をそれぞれ示しています。

基本的なもの

- ISBN ◎★
- Cコード（分類コード） ◎★
- 書名 ◎★
- 書名ヨミ ◎
- 書名巻次
- 原書名
- 副題 ◎★
- 副題ヨミ
- 副題巻次
- 版 ◎★
改訂版・増補版・復刻版等の、「版種」を入力してください。奥付の「第○版」とは異なります。
- 月号/号数
- シリーズ ◎★
- シリーズヨミ ◎
- シリーズ巻次 ◎★
叢書・シリーズものにつく巻次です。一般的に、書誌情報で「巻次」というと、この部分を指すことが比較的多いようです。
- 配本回数
- 全巻数
- 別巻数
- 完結
シリーズもので、完結している場合は「完結」を選んで下さい。
- 刊行年月 ◎★
奥付の初版刊行年月を入力してください
- 書店発売日 ◎★
想定される書店発売日（例：取次搬入日＋営業日2日）を入力してください
- 返品期限
- 重版予定日
- 絶版日
- 判型 ◎★
- サイズ・重量
- ページ数 ◎★

- 製本 ★
上製／並製以外の造本上の要素がある場合は「その他」をご利用ください。両方に入力した場合は、「その他」が優先されるので、たとえば「上製函入」としたい場合は、単に「函入」を入力するのではなく、「上製函入」としてください。
- 本体価格 ◎★
- 特価 ◎
- 特価期限 ◎
- 分売不可
セット商品をどう扱うか、という項目です。分売可／不可を選んで下さい。セット商品でない、通常の商品の場合は何も選択しないままで結構です。
- 著者名1～20 ★
著者の氏名を入力します（入力ルールは、書協のものに準じます）。
- 著者名ヨミ1～20
著者の氏名ヨミを入力します（入力ルールは、書協のものに準じます）。
- 著者区分1～20 ★
著、編、訳、企画、文、画など著作に関わる種類を表す語を入力してください。
- 著者プロフィール1～20 ★
- 取引コード ◎★
- 発行者（者）（出版社（者）） ◎★
その本を出版した社（者）の名称を入力してください。なお、白揚社／星雲社／地方・小出版流通センター／大学図書／太洋社等、取次から見た場合の取引先が自社と異なる場合は、「扱い社」という項目に地方・小出版流通センターや星雲社等の名が入り、取引コードもそれらに置き換えて送信されます（この置き換え作業はシステム内で自動的に行われます）。
- 発行者（者）（出版社（者））ヨミ
- 発売社（者） ◎★
- 発売社（者）ヨミ

- 初版部数
- 在庫 ◎★
VANにおけるステータスコードと同一です。
版元ドットコムサイトにおける、販売の可・不可の判定にも流用しています（つまり、第一義的には、これはあくまでも流通のための情報である、ということに留意してください）。利用可能な項目は以下の通りです。
11= 在庫あり／21= 在庫僅少／22= 重版中／23= 未刊・予約受付中／33= 品切れ・重版未定／34= 絶版ただし、書協が受け付けるのは33、34のみです。
- 販売区分（購入の可否）
諸事情により、流通上は在庫有りでも、版元ドットコムサイトでは販売できない、といった場合、チェックを外して下さい。

内容説明的なもの

- 目次 ★
- 前書きなど ★
前書き・はじめに・あとがき、一章分の本文データ等、本の内容で公開できる部分があれば、入力してください。
- 版元から一言 ★
- 内容紹介 ★
- 関連書 ★
同シリーズの他の書籍や、文庫版への誘導等にご利用ください(html タグ利用可)。
- 関連リンク ★
関連のサイトや資料のページ等への誘導にご利用ください(html タグ利用可)。
- 追記 ★
その他、サイト上に表示したい追加情報等をご記入ください(html タグ利用可)。
- データ区分（書協） ◎
1= 刊行予定／2= 絶版／3= 価格改定

／ 4= 既刊

主に取次向け（週報・速報等）の情報

■ジャンルコード(取次・新出版フォーマット)

1= 文芸／ 2= 新書／ 3= 社会一般／ 4= 資格・試験／ 5= ビジネス／ 6= スポーツ・健康／ 7= 趣味・実用／ 9= ゲーム／ 10= 芸能・タレント／ 11= テレビ・映画化／ 12= 芸術／ 13= 哲学・宗教／ 14= 歴史・地理／ 15= 社会科学／ 16= 教育／ 17= 自然科学／ 18= 医学／ 19= 工業・工学／ 20= コンピューター／ 21= 語学・辞事典／ 22= 学参／ 23= 児童図書／ 24= ヤングアダルト／ 30= 全集

■ジャンルコード (TRC)

1= 文芸／ 2= 哲学・宗教／ 3= 歴史・地理／ 4= 社会科学／ 5= 教育・福祉／ 6= 社会一般／ 7= ビジネス／ 8= パソコン／ 9= インターネット／ 10= 自然科学／ 11= 工業・工学／ 12= 医学書／ 13= 健康書／ 14= 趣味実用／ 15= 芸術／ 16= テレビ・映画／ 17= スポーツ／ 18= ゲーム／ 19= 語学・辞書／ 20= 学参・問題集／ 21= 資格試験／ 22 ノンフィクション／ 23= ヤングアダルト／ 24= 全集／ 25= 児童書／ 26= ムック／ 27= 文庫・新書／ 28= コミック／ 29= コミック文庫／ 30= その他

■ジャンルコード (TRC・児童書)

上記ジャンルコード(TRC) で 25(児童書) を選択した場合のみ、選択。1= 幼児向／ 2= 絵本／ 3= しかけ絵本／ 4= フィクション／ 5= ノンフィクション／ 6= まんが／ 7= その他

■読者対象(児童) ◎

幼児～高校生対象の書籍のみ、選択。
1= 0-2 歳／ 2= 3-5 歳／ 3= 小学校低学年／ 4= 小学校中学年／ 5= 小学校高学

年／ 6= 中学生

■ルビの有無

「無し」「あり」(「児童書」ジャンルの場合のみ必要)

■刊行形態

該当項目に当てはまる場合には選択。「復刊」「復刻」「大活字」「オンデマンド」

■その他特記事項

「改題」「新改装」

■受賞情報

■付録

「切り取り式」「別冊」「その他」

■読者書き込み

■読者書き込みページ数

■付属資料有無

■付属資料種類

「CD」「CD-ROM」「DVD」「その他」

■付属資料館外貸し出し

■装丁者

■帯内容

■担当編集者

■担当者コメント

■類書・競合書

■別送資料

■予価表記の有無

■原稿入力者連絡先電話番号

■原稿入力年月日

■成人指定

■事前注文

※コミックスの場合必須

■注文申込締切

■コンクール報奨金

■扱い区分

■原稿入力者氏名

主に取次向け（搬入連絡窓口）の情報

■担当者(搬入)

■電話番号(搬入)

■ファックス番号(搬入)

■メールアドレス(搬入)

■製本所

■製本所電話番号

■販売条件

委託、注文などの条件を記入してください。週報/速報系の推奨値は「委託」「買切」「注文扱い」「○か月延勘」「○か月長期委託」です。

■注文書リスト

■広告掲載

■商品形態

■搬入時結束数

■事前短冊

■指定短冊

■取次搬入日

■配本希望部数(トーハン/日販/栗田/大洋社/中央社/大阪屋)

■搬入部数(トーハン/日販/栗田/大洋社/中央社/大阪屋)

■備考 (TRC)

■備考・搬入連絡(トーハン/日販/栗田/大洋社/中央社/大阪屋)

版元が独自に使える項目

■会員版元独自情報 1-4

04 ●版元ドットコム・料金表

版元ドットコムに入ると、どれくらいお金がかかるの？

[2009-06-30 現在]

【入会金】 10,000 円

【会費】 データ登録点数（品切、絶版を含まない）により算出しています。

0 ～ 10 点まで → 1,000 円/月

11 ～ 50 点まで → 2,000 円/月

51 ～ 200 点まで → 3,000 円/月

201 ～ 500 点まで → 4,000 円/月

501 ～ 1,000 点まで → 5,000 円/月

（以降 1,000 点毎に 1,000 円とする）

【版元ドットコムでやっていること】

●版元向け

- インターネットの上で、ブラウザから本のデータの登録・更新ができます
- 版元ドットコムサイトで本の販売ができます（希望する場合のみ。販売しないという選択もできます）
- 登録したデータは、書協や取次（仕入れ窓口・在庫情報）や書店などに、ボタンを押すだけで転送ができます
- ※データ転送先は P4,5 の「版元ドットコムのデータは、こう流れる」を参照のこと
- 登録したデータをダウンロードして自社の目録などで活用できます
- 会員メーリングリストによる業界情報交換（バックナンバー閲覧可能）
- 「版元ドットコム入門」の開催。過去に取り扱ったテーマは「[Google ブック検索] 検討のための著作権勉強会」「出版社のための FAX 営業講座」等
- 出版目録・版下作成支援システム。版元ドットコムのデータベースから、テキストを書き出し、組版ソフトに流し込み、書誌情報、索引まで一気に組版するシステムです（料金別途）
- 読者向けメールマガジンに、メールマガジン内広告（7行）を流せます（料金別途）
- 書店向けメールマガジンに、メールマガジン広告（7行）を流せます（料金別途）
- 常時開店／転廃業情報をメンテナンスしている約 8000 店の書店に、一通 20 円/A4/ファインモードで FAX DM を送信できます。送信履歴の記録・新規出店／閉店などの情報を版元ドットコム事務局で集中管理することによって、より精度の高い FAX 営業が可能になります（全国公立図書館 1600 館・大学図書館 600 館の図書館 DM 送信代行サービスも行っています）
- 版元ドットコムサイトにバナー広告を掲載できます

●読者向け

- 送料無料で読者に販売（販売しない会員社は該当しません）。決済はクレジットカードと郵便振替
- メールマガジン『版元ドットコム NEWS』（2009年6月現在、約 2000 通）を発行
- サイト上の本の紹介ページすべてに、「本サイトに掲載されている書影・書誌・内容紹介などすべての情報は、販売・紹介目的の場合にはご自由に使用できます」という一文をいれ、書誌情報の利用を促しています

●書店向け

- 書店向けメールマガジン『版元ドットコム書店向け新刊情報』（2009年6月現在、約 600 通）を発行
- 取次経由で、新刊の注文を版元ドットコムサイトから行えます

●すべての方向け

- メールマガジン『書評・パブリシティ掲載情報』（2009年6月現在、約 800 通）
- 毎週火曜日に朝日、読売、毎日、日経、産経新聞の直前に日曜版掲載された書評、毎週水曜日朝日、読売新聞に次の日曜日に掲載される予定の書評情報をお送りします。

●自社のウェブサイトとの連動

- 版元ドットコムサイトのデータを、自社のサイトに随時反映できます（料金別途。構築例はサンライズ出版 <http://www.sunrise-pub.co.jp/>、Jリサーチ出版 <http://www.jresearch.co.jp/>、批評社 <http://www.hihyosya.co.jp/>、日本林業調査会 <http://www.j-fic.com/>、まどか出版 <http://www.madokabooks.com/>、青弓社 <http://www.seikyusha.co.jp/>、径書房 <http://www.komichi.co.jp/>、彩流社 <http://www.sairyusha.co.jp/>、スタイルノート <http://www.stylenote.co.jp/> 等をご覧ください）

◆お試し入会制度

会員同士の情報交換用のメーリングリスト配信（1日数通～10通程度です）を参加費・入会費なしで3ヶ月間、受けられます。お申し込みは版元ドットコム事務局 (hanmoto-g@hanmoto.com) まで。

版元ドットコムのルール

[2006-04-01 発効]

【版元ドットコム・会則】

1. 本会は版元ドットコム有限責任事業組合が運営し、組合員と会員・会友で構成する。

2.

2-1. 会員は本会が所有するサイト上で自社発行の本をデータベースに登録し、本会が提供する会員向けサービスを受ける権利と会費など所定の経費負担およびデータ更新などの義務を負う。

2-2. さらに、サイト上で書籍を販売することができる。この場合は迅速出荷（注文メール到着後翌営業日発送）などの義務を負う。

2-3. 組合員は本会運営・基金分担の義務を負い、組合会議に参加して本会運営の全責任をもつ。

2-4. その他、本会の活動に賛同して参加する人は会友になれる。

3.

3-1. 会員は出版を業とする法人または個人であって、組合員3名の賛同を得て会員となる。会友は組合員3名の承認を得て会友となる。会友資格は特に問わない。

3-2. 会員・会友の退会は2カ月の予告期間をおいて自由にできる。退会時に入会費および納入済み会費は返済しない。

4.

4-1. 本会の運営は組合会議（会員・会友には公開）が全責任をもっておこなう。組合会議は組合員の過半数の出席で成立し、出席者の過半数で議決する。

4-2. 会員は組合会議に出席して組合員と同等の発言権をもつが、議決権はもたない。

4-3. 年一回以上の総会を開き、会員・会友とともに会の運営上の意見交換をおこなう。経理は全会員・会友に公開する。会計年度は4月1日から3月31日とする。

4-4. 会員は自社の販売データの開示を受けることができる。

4-5. サイト上の取り引きデータなどの公開については、プライバシーへの配慮も含めて組合会議で詳細を決定する。

4-6. 本会の運営にあたり、相互連絡、読者・書店への通知、本のデータ登録や更新はすべてインターネット・電子メールでおこなうので、会員・会友はその環境を整えるものとする。

4-7. 本会のサイトに掲載するすべての情報の著作権処理は各会員の責任でおこなう。

5. 2カ月以上の会費未納などの会員義務違反に対して組合会議は警告、データ掲載中止、除名などの処分を決定する。

6. 本会への参加費用を以下のように定める。

・会員入会費：1万円。

・月会費：データ登録書籍の点数（品切、絶版を含まない）0点から10点まで1000円、50点まで2000円、200点まで3000円、500点まで4000円、1000点まで5000円、以降1000点増えるごとに1000円増。

・版元独自サイトへの「本の紹介ページと索引ページ」の自動書き出しサービスの代金は、初期登録料4万円、月額代金は会費の50%とする。

・会友は入会費および月会費ともに無料とする。

7. 版元ドットコムのサイトで書籍を販売した際の決済手数料を以下のように定める。

・決済手数料15%、会員社の受取金額は85%。読者までの送料は版元負担とする

・販売代金支払いは偶数月締め、翌月末払いとし、読者の郵便振替手数料、会員社への販売代金の郵便振替手数料は本会が負担する。ただし、会員が本会に支払うさいの手数料は会員が負担する。

改訂履歴

● 2006-02-21 幹事会（組合会議の前身）にて承認

06 ●版元ドットコム・入会の方法

版元ドットコムに入会する方法、会友になる方法

入会方法

- 会員になるための資格は、「会員は出版を業とする法人または個人であって、組合員3名の賛同を得て会員となる。」(会則・3より)です。
- サイトの申込ページ <http://www.hanmoto.com/enter.html#kaiin> の内容をメールで hanmoto-g@hanmoto.com までお送りください。
- または、右ページに所定の項目をご記入のうえ、ファックスにてお送りください(自社サイトに図書目録が存在しない場合は、図書目録・出版案内等を併せて郵送かファックスしてください)。事務局から折り返し、お申し込みを受けた旨、ご連絡差し上げます。
- 月に一度の定例組合会議に諮りますので、ご連絡差し上げる際には、結果をお知らせするだいたいの目安をお伝えいたします。また時期によっては、組合会議が開催されない月もあります。その場合、メーリングリスト上で議決を行うこともあります。この場合も、だいたいの目安はお伝えいたします。

会友になる方法

- 特に版元に属していなくても、あるいは社として版元ドットコムに入会することができなくても、版元ドットコムの活動に賛同して参加したい人であれば、会友になることが出来ます。会友の資格は問いません。
- 会友になろうとするときは組合員3名の賛同を得て会友となります。
- 以下の項目についてご記入の上、メールにて hanmoto-g@hanmoto.com までお申し込みください。
- 詳しくは「会員・参加申込書・版元用」<http://www.hanmoto.com/enter.html#kaiyuu>、をご覧ください。

【会友・参加申込書】

会友参加社・者名:

フリガナ:

郵便番号:

住所:

担当者名(個人参加の場合は不要):

担当者のセクション(個人参加の場合は不要):

電話番号:

ファックス:

参加者・担当者の電子メールアドレス:

サイトアドレス(ウェブサイトを持っている場合):

申込日:

希望のアドレス: @hanmoto.com

会友に参加されたかたには、版元ドットコムのメールアドレス(○○○○○○○@hanmoto.com)を提供します。

会友参加の動機・版元ドットコムでやりたいこと:

備考:

版元ドットコム 会員参加申込書

● Facsimile 03-3402-5558

● E-mail でも受け付けています。http://www.hanmoto.com/enter.html#kaiin を参照して下さい。

●版元名(フリガナ)

●郵便番号

●住所

●代表者名

●営業代表者名

●電話番号

●ファックス

●振込用金融機関口座

●版元ドットコム担当者の電子メールアドレス

●サイトアドレス(ウェブサイトを持っている場合)

●申込日(申込書を送る日)

●会員参加希望日(データ登録を予定している日)

●出版点数

●図書目録/出版案内送付方法

郵送する

ファックスする

web サイトに目録がある(URL →)

●取次・取引コード:[有/無] コード

●現在取引のある取次

[返品可]

[返品不可]

●書店直接取引:[応相談/なし]

●希望のアドレス(御社の名前など、わかりやすいもの)

●御社キャッチフレーズ(20文字程度)

@hanmoto.com

●版元ドットコムサイト上での、本の販売を希望[する/しない]:

トータルへの情報転送を希望[する/しない]:

日販への情報転送を希望[する/しない]:

●備考

●会員参加申込書送付・連絡先

〒150-0001 渋谷区神宮前 2-33-18 ビラセレーナ #303 版元ドットコム有限責任事業組合(ポット出版気付)

E-mail hanmoto-g@hanmoto.com

Phone 050-5515-9290/03-3478-1774 Facsimile 03-3402-5558

会員社・146社
(2009年6月30日現在)
▼=組合員

アートダイジェスト	吉備人出版	駿河台出版社	ビジネス教育出版社
アールズ出版	休山舎	▼青弓社	ひつじ書房
アイオーエム	漁協経営センター	青幻舎	批評社
アイシーメディアックス	雲母書房	青志社	ファイドン
あおぞら音楽社	クレイヴ出版事業部	青灯社	不二出版
明石書店	藝華書院	瀬谷出版	芙蓉書房出版
亜紀書房	恵雅堂出版	早美出版社	プリズム
アクアコーラル企画	現代企画室	草風館	フルネット
あすなろ書房	現代人文社	創風社出版	プロダクション・エイシア
アニカ	晃学出版	▼第三書館	文遊社
アム・プロモーション	▼語研	高菅出版	ボーダーインク
編書房	子どもの未来社	▼太郎次郎社エディタス	ポーラ文化研究所
亜璃西社	駒草出版	知道出版	法政大学出版局
ありな書房	径書房	筑波書房	萌動社
アルテスパブリッシング	之潮	ディスカヴァー・トゥエンティワン	北斗書房
アルファポリス	彩図社	てらいんく	▼ポット出版
飯塚書店	彩流社	權歌書房	ほんの木
140B	左右社	東京電機大学出版局	まどか出版
一声社	サンガ	同時代社	まむかい ブックスギャラリー
イル・ブルー・シュル・ラ・セーヌ	産調出版	東信堂	ミシマ社
企画	サンライズ出版	ドゥ・ハウス	民衆社
AC Books	Jリサーチ出版	東方出版	椋鳥書房
エスコアール	実践社	とびら出版	めこん
えほんの杜	社会批評社	▼トランスビュー	メディア総合研究所
エム・ビー・カンパニー	じゃこめてい出版	長崎出版	めるくまーる
エム・ピー・シー	ジャパンマシニスト社	中西出版	やどかり出版
オープンナレッジ	自由現代社	梨の木舎	唯学書房
大空出版	17出版	七つ森書館	有志舎
オフィスエム	しょういん	西日本出版社	楽工社
凱風社	松柏社	日本経済評論社	リーダーズノート・パブリッシング
海風社	情報センター出版局	日本林業調査会	ロゼッタストーン
解放出版社	松籟社	ネクサスインターコム	論創社
海鳴社	新日本教育図書	農林統計出版	わかたけ出版
笠間書院	人文書館	ハギジン出版	
仮説社	水曜社	柏舎舎	
花伝社	すいれん舎	八朔社	
技術と人間	数学書房	羽鳥書店	
北大路書房	▼スタイルノート	ビイング・ネット・プレス	

版元ドットコムに
参加してませんか

制作○版元ドットコム事務局
2009年6月30日発行

版元ドットコム有限責任事業組合・連絡先

〒150-0001 渋谷区神宮前 2-33-18 #303 ポット出版気付(担当・石塚/寺門/中濱/日高)
Phone 050-5515-9290/03-3478-1774 Facsimile 03-3402-5558
E-mail hanmoto-g@hanmoto.com